

**製品名: CEACAM6 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82692**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | マウスモノクローナル抗体                                     |
| 宿主     | ねずみ  |
| 応用     | IHC, ICC, ELISA, FC                              |
| 反応性    | 人間   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | Mouse IgG1                                       |
| クローン性  | モノクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | 1mg/ml   |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | 0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体                      |
| 精製     | アフィニティー精製  |

**応用**

|      |  |
|------|--|
| 希釈倍率 | IHC 1:200-1:1000, ICC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000, FC 1:200-1:400 |
| 分子量  | 37.2kDa  |

**抗原情報**

|              |   |
|--------------|---|
| 遺伝子名         | CEACAM6   |
| 別名           | NCA; CEAL; CD66c  |
| 遺伝子 ID       | 4680.0  |
| SwissProt ID | P40199  |
| 免疫原          | HEK293-6e 細胞上清中に発現したヒト CEACAM6 (AA: 35-256) の精製された組み換え断片。 |

**背景**

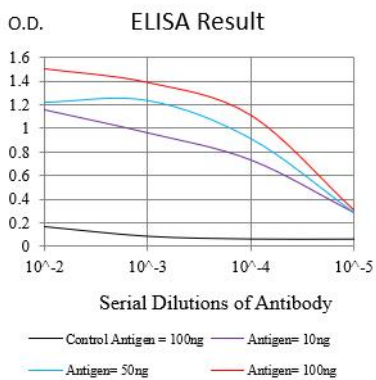
この遺伝子は、グリコシルホスファチジルイノシトール (GPI) アンカー型細胞表面糖タンパク質からなる癌胎児性抗原 (CEA) ファミリーに属するタンパク質をコードします。このファミリーのメンバーは細胞接着に関与しており、血清免疫測定による癌の判定に

において腫瘍マーカーとして広く用いられています。この遺伝子は、腫瘍細胞のアデノウイルス感染感受性に影響を与えます。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、クローン病患者の回腸上皮細胞表面への接着性・侵襲性大腸菌の接着に対する受容体として機能します。この遺伝子は、19番染色体上でCEAファミリーの細胞接着分子サブグループの遺伝子および擬似遺伝子と共にクラスター化しています。

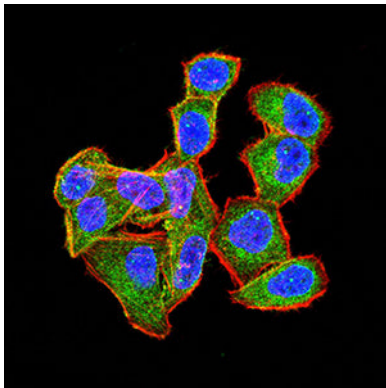
## 研究分野

-

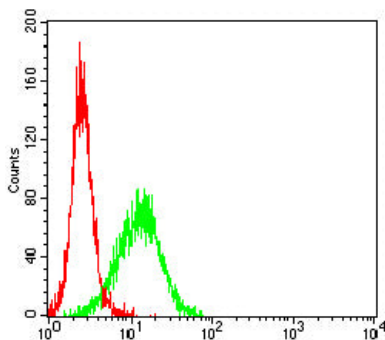
## 画像データ



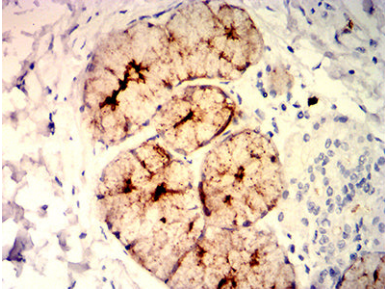
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



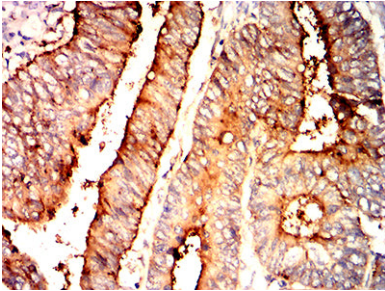
CEACAM6 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



CEACAM6 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



CEACAM6 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト食道組織の免疫組織化学分析。



CEACAM6 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。